

もだえろ	急げ
もつづき	産月
もつたいなか	勿体ない
もってこい	丁度よい
もつとらす	持っていられる
もとらん	口などが良く動かないで話がするする出ないこと
もどさんか	返せ
もどらす	帰られる
もどらんば	帰らなければ
もどられん	帰らない
もどる	帰る、戻る
もね	…よ
ものいり	お金のいる事を言う
もむる	紛争する
もめごとば	あらそい事
ももたぶら	内腿
ももひき	股引き
もや	共同
もよて	共同で
もらわんばん	貰うことにしよう
もりやぎやいく	もらいに行く
もん	者・物
もんく	こごと
やーた	飽いた
やーて	飽いて
やーと	灸
やうち	親類
やかましか	さわがしい
やがら	我儘
やきば	火葬場
やけど	火傷
やさしか	たやすい、親切だ
やしぇひこける	ひどくやせた様子
やしゃ	野菜
やすんなか	ふ甲斐ない

やせぎす	やせている人
〇やぜらしか	うるさい
やそ	切支丹
〇やたらんこつ	勝手な事、無法な事
やっぱきれか	やはりきれい
やと	灸
やぼくら	敷
やまこぶ	女郎蜘蛛
やまたらう	もくずがにの大きいもの
やまへんぶ	とんぼの一種
やまんとっぺん	山の嶺
やわらしか	やわらかい事
やんぶつ	ハエ（魚）
やんめ	はやり目
やんもち	とりもち
やんや	困ったときに言う言葉

ゆう	よく、結ぶ
ゆうぞ	よくぞ、ようこそ
ゆうてみろ	言ってみて
ゆうなか	良くない
ゆうたっちゃ	そう言っても
ゆだりかけ	涎れ掛け
ゆっかする	言って聞かせる
〇ゆっかせる	言って聞かせる
ゆって	ふるって
ゆつと	よく…
ゆとじ	湯治
〇ゆうなか	よくない
ゆめんごたる	夢のよう
〇ゆるっと	ゆっくり
ゆるり	いろり
ゆんにゅ	沢山
よき	手斧
よーい	呼びかける言葉

よーかささ	久しい間
○よーじや	有様
ようじやらしか	雑然としている
○よーたくる	酒に酔う
ようべ	昨夜
ようよう	やつと
よか	よい、不要
よかし	身分の高い人
よかしこ	よいだけ
よかっちか	いいだろうか
○よかっどもん	いいだろう
よかとけ	よい所
よかばってん	良いけど
よかもんば	良い物を
○よくう	休む
よけ	溝
よこざ	その家の主催者の座る場所
よこずち	木で作った藁打ち道具
よごえはっちょう	夜声八丁(夜子供がむずがる時に親が子供をなだめるために使った言葉)
よござした	よかつた
よござす	よございます
よござすど	よいでしょう
よさり	夜
○よさる	夜
よしおる	そのままいる
○よそね	よその家
よそもん	地域外の人
○よそわしか	きたない
よそんこつば	他の事を
よそんし	よその人
よつつかん	よりつかん
よなべ	夜業
よのふって	終夜
よぼり	夜灯を持って海や川で魚などを捕る事
よま	紐
○よよんこて	やつと

より	集会、ねじってからみあわせる
よる	集まる、近づく
よるどころ	集まる所
よわぎっちょ	弱者
よんこて	漸く
よんにゅ	沢山
よんにゅうばっかり	沢山に
よんべ	昨夜
らつきゅう	ラッキョウ
よん	おとなしい
りくか	利口だ
りくもん	利口者
りこうもん	おりこうさん
りっか	利口
りゅーけんなか	体裁が悪い
わが	お前、私
わがえ	自分の家
わがどん	お前たち
わからん	わからない
わからんもね	わからない
わかるもんか	わからないはず
わかれいえ	分家
わきまえんば	認識しなければ
わく	木を挽く、湧く、粹
わさ	紐などの結び方
わさもんずき	珍しい物好き、初物好き
わし	自分、私
わしどん	私たち
わしどんが	私たちが
わしわし	熊蝉
わたまし	家を落成した時の受け渡し
わたりがね	海蟹
わつ	わたし

わっかもん	若い者
わっく	墓蛙
わっどみ	お前たち
わっどみや	お前たち
わっどん	あなた、あなたたち
わや	駄目
わらわすんな	笑わせないで、馬鹿にするな
わりや	お前
わりやこれた	笑いこける
わる	お前、割る
わるが	お前が、君が
わるもん	悪人
われき	割り木、薪
んだ	私は
んまんま	食べ物（童語）
んむる	埋める